

# 食の現場で 見て、聞いて、体験しよう! 体験レポート

～平成 25 年度さっぽろ食の安全・安心市民交流事業  
& さっぽろ子ども食品Gメン体験事業～



毎日口にする食べ物は、どのように安全が守られて食卓にたどりつくのでしょうか？

札幌市保健所では、食品の生産から製造、流通、販売まで、食の安全に対する事業者の取組を、市民の皆さんに“現地で見て、聞いて、体験”していただくため、「さっぽろ食の安全・安心市民交流事業」と「さっぽろ子ども食品Gメン体験事業」を行っています。

施設の見学とともに、農家の方やお店の方と直接お話ししながら、食の安全についてより理解を深め、市民と事業者の信頼関係を高めることを目指しています。

ここでは、平成 25 年度に行った事業の体験レポートをご紹介します。

## 平成 25 年度さっぽろ食の安全・安心市民交流事業

■レタスなどの生産農家

■きのとや 本社工場

## 平成 25 年度さっぽろ子ども食品Gメン体験事業

■札幌市中央卸売市場

■東光ストア サッポロファクトリー店  
札幌市衛生研究所

【お問合せ先】 札幌市保健所食の安全推進課

札幌市中央区大通西19丁目 WEST19ビル 3階 Tel 011-622-5170

<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku>

